

八王子市

環境教育



八王子市環境キャラクター「みどり～」

プログラムガイドブック



あなたのまちを、
あるけるまち。
八王子

令和7年3月 八王子市

「八王子市環境教育プログラムガイドブック」について

環境教育・環境学習の体系イメージ

「八王子市環境教育プログラムガイドブック」とは、市をはじめ様々な企業・団体等が提供する環境分野に関する講座を紹介するための冊子です。

市では、環境教育・環境学習の推進を掲げてあり、子どもから大人まで幅広い年代層の人々が、身近にある自然や地球温暖化をはじめとする環境問題に関心を持つきっかけとなることをねらいとしています。

この冊子に記載している講座は原則無料です。（ただし、一部講座では材料等の費用を負担いただくことがあります。）対象やテーマ、実施形態など様々なプログラムを取り揃えてあります。是非、この機会に興味のある講座を見つけていただき、身近にある自然にふれあったり、環境について考えてはいかがでしょうか。



環境教育プログラムガイドブック

行政・企業・NPO・市民団体・市民

大人

大学生等

高校生

小中学生

幼児

Step1

身近な自然や環境問題に関心を持つ

- ・自然に親しみ触れ合う
- ・地球温暖化をはじめとする環境問題を知る
- ・日常生活における環境への影響を考える

Step2

行動につなげる

- ・省エネなど環境に配慮して、生活する
- ・環境イベントや講座に参加する
- ・環境に配慮した製品・サービスを購入する

Step3

行動を維持する
行動の輪を広げる

- ・知識や経験を活かし、持続的に、環境配慮行動に取り組む
- ・環境活動の担い手となる

- ・身近な自然に親しむ
- ・身近な環境について学ぶ

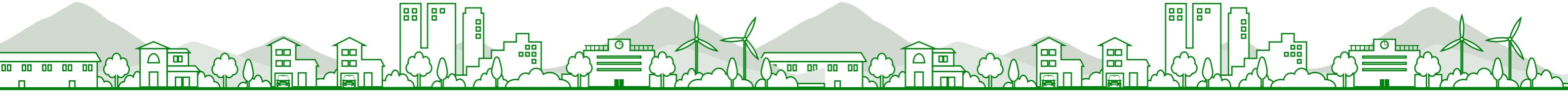
- ・山や川で遊ぶ
- ・身近な自然に親しむ

- ・家庭や学校で省エネに取り組む
- ・学校や地域の美化活動に参加する

- ・家族や友達とできることをしてみる

- ・学校や地域での環境保全活動に参加する

- ・できしたこと、面白かったことを伝える



申込ができる方

原則として、市内に在住、在勤、在学している方
※次の場合は申込ができません。
・公の秩序を乱す恐れのあるとき。
・政治、宗教または営利を目的とするとき。
・講座の目的に反するとき。

受入人数

各プログラムで人数が異なります。申込先にご相談ください。

申込方法

各プログラムの申込先に直接連絡してください。
※お申込みは実施希望日の2か月前を目安に
お願いします。年間で受け入れできる数が限られて
いる場合や希望日時が重なる場合はお断りすること
もありますので、お早めにお申込みください。

受講料

原則無料です。ただし、プログラムによって受講料
が発生するものや、材料費など
別途費用を負担していただくことがあります。申込
時にご確認ください。
また、現地までの交通費は各自ご負担ください。

事前打ち合わせ

プログラムによっては、会場の手配、当日の準備・
片付け等が必要となりますので、
申込先の担当者と打ち合わせを行ってください。

プログラム受講中の事故等について

プログラム受講中の事故等についてプログラム受講
中の事故等については責任を負いかねます。
保険の加入が必要となる場合がありますので申込先
にご確認ください。

実施報告

プログラム実施後、「実施報告書」を以下よりダウ
ロードし、2週間以内に申込先に提出してください。

[実績報告書（市ホームページのリンク）](#)

環境教育相談窓口

「こんな環境学習をしてほしい」といったご要望などがありましたらお気軽に
ご相談ください。

北野環境学習パートナーズ（生きもの展示室）

〒192-0906 東京都八王子市北野町 596-3

八王子市北野環境学習センター（あったかホール）3階

info@hachioji-ikimonoroom.com

<https://www.hachioji-ikimonoroom.com/>

◆TEL 生きもの展示室直通 042-645-1002

◆開館・利用時間：火～日曜日 午前9時00分～午後5時00分

◆閉館・定休日等：月曜日・年末年始、設備点検などの臨時休館日



ページの見かた

プログラム名

川の体験学習 エコひろば

実施者名

記載のないものは市が実施者です



学年単位での申し込み可能なものにはこのマークがついています
※人数によって制限のある場合がありますので、必ず申込み先に確認してください

学年
OK

人数
要相談



関連する SDG's のゴールです

所用時間 60 ~ 180 分

受入人数 ~130人

申込連絡先です

実施場所 学校周辺または希望する川（応相談）

申込先

MAIL:
eco-hiroba@marble.ocn.ne.jp
TEL:042-656-3054
HP:<https://www.ecohiroba.jp/category/kyouiku/>

※小学校・中学校申込み可 原則：小学4年生対象

※毎年1月に全小中学校に照会を行います。希望校は所定の書式でお申し込みください。

申込みに特別な条件のある場合、
「※」で記載しています

講座の内容

1. 身近な川の水質や地形を調べることでハ王子の川についての关心を集め、環境の重要性を学びます
2. 身近な川にいる魚・水生生物などの調査を通じて、自然環境への理解を深めます
3. 石・砂・化石等の調査。石ができる過程について知ります
4. 陸生植物・水生植物を観察、同定。そして採取や標本作りを行い、川周辺の植物を知ります
5. 野鳥の観察を通して身近な川にいる野鳥を知ります（鳥の種類、鳴き声、飛び方等）
6. 川や橋についての歴史やハ王子の川、地域の川、水の利用などについて知ります

※小学4年生以外の学年を希望する場合や、特定のテーマ（魚や水生生物、石、野鳥、植物など）での学習を希望する場合には、内容をお聞きしたうえで日程の調整や講師手配を行います。対応できない場合があることを予めご了承ください。

目次

プログラム名	ページ	カテゴリー							実施場所	講座形式			対象年代						
		水	みどり	生きもの	ごみ・資源	食べ物	地球温暖化	エネルギー		屋内	屋外	講義	見学	体験	幼児	小学生	中学生	高校生	大学生
<u>川の体験学習</u> <u>エコひろば</u>	1	○	○						○			○	○	○					
<u>みどりの体験学習</u> <u>エコひろば</u>	3		○	○					○			○	○	○					
<u>地球温暖化って何だろう？</u> <u>クールセンター八王子</u>	4					○			○	○	○			○					
<u>学童エコスクール</u> <u>クールセンター八王子</u>	5					○			○	○	○			○					
<u>里山体験</u> <u>宇津貫みどりの会</u>	6	○							○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
<u>森林教室</u> <u>高尾森林ふれあい推進センター</u>	7	○				○			○	○	○	○	○	○					
<u>出前森林教室</u> <u>高尾森林ふれあい推進センター</u>	9	○				○			○	○	○	○	○	○					
<u>炭焼き体験</u> <u>高尾森林ふれあい推進センター</u>	11	○							○	○	○	○	○						
<u>クラフト体験</u> <u>高尾森林ふれあい推進センター</u>	13	○							○			○	○	○					
<u>高尾の森づくり活動</u> <u>日本山岳会 高尾の森づくりの会</u>	15	○	○	○			○		○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
<u>里山保全隊</u> <u>ひとまちみどり由木</u>	16	○							○			○	○					○	○

目次

目次

プログラム名	ページ	カテゴリー							実施場所		講座形式			対象年代						
		水	みどり	生きもの	ごみ・資源	食べ物	地球温暖化	エネルギー	その他	屋内	屋外	講義	見学	体験	幼児	小学生	中学生	高校生	大学生	大人
高尾山環境パトロール 西南部地区環境市民会議	30	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
野鳥観察 八王子・日野カワセミ会	31	○								○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
ちよこっと自然ガイド 高尾の森自然学校	33	○	○		○					○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
森づくり体験 高尾の森自然学校	34	○	○		○					○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
森のクラフトワーク ショップ 高尾の森自然学校	35	○		○						○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
SDGs を学ぼう！ 高尾の森自然学校	37	○	○		○					○	○			○	○	○	○	○	○	○
実験廃液を化学の力で 浄化してみよう 国立東京工業高等専門学校	38	○								○	○	○	○	○						
カードゲームで学ぼう！ SDGs 国立東京工業高等専門学校	39	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○						
顕微鏡を作って小さい物 を観察してみよう 国立東京工業高等専門学校	40	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○						
やってみよう！ / はちっこ ための SDGs すごろく 創価大学法学部法律学科前田ゼミ	41											○	○	○	○	○	○	○	○	○
環境管理センター技術センター・ ラボツアー 株式会社環境管理センター	42	○			○		○	○	○	○	○	○		○						

目次

プログラム名	ページ	カテゴリー							実施場所		講座形式			対象年代						
		水	みどり	生きもの	ごみ・資源	食べ物	地球温暖化	エネルギー	その他	屋内	屋外	講義	見学	体験	幼児	小学生	中学生	高校生	大学生	大人
環境快適職場の実現 株式会社内野製作所	43									○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
食品容器のリサイクル 出前講座 株式会社エフピコ	44									○				○	○	○	○	○	○	○
里山を楽しむ体験学習 プログラム 佐川急便株式会社	45	○	○											○	○	○	○	○	○	○
ミシンでマイバッグ づくり 株式会社ジャノメ	47									○	○			○	○	○	○	○	○	○
電力設備見学・体験学習 東京電力パワーグリッド株式会社	49										○			○	○	○	○	○	○	○
燃料電池って何だろう？ 東京ガス株式会社	50									○	○			○	○	○	○	○	○	○
食生活から学ぶSDGs 東京ガス株式会社	51									○	○	○		○	○	○	○	○	○	○
工場の環境保全についての学習と体験 コニカミノルタ株式会社	52	○								○		○	○	○	○	○	○	○	○	○
クロネコヤマト 環境教室 ヤマト運輸(株)西東京主管支店	53										○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
あかりの工コ教室 パナソニック株式会社 エレクトリックワーク社	54										○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
自然エネルギーの活用 (創・蓄・省)教室 パナソニック株式会社 エレクトリックワーク社	55									○	○	○		○	○	○	○	○	○	○

目次

目次

川の体験学習

エコひろば



所用時間 60 ~ 180 分



受入人数 ~130人

実施場所 学校周辺または希望する川（応相談）

※小学校・中学校申込み可 原則：小学4年生対象

※毎年1月に全小中学校に照会を行います。希望校は所定の書式
でお申し込みください。

申込先

エコひろば

MAIL:

eco-hiroba@marble.ocn.ne.jp

TEL: 042-656-3054

HP: <https://www.ecohiroba.jp/category/kyouiku/>

講座の内容

体験学習について

1. 身近な川の水質や地形を調べることで八王子の川についての関心を集め、環境の重要性を学びます
2. 身近な川にいる魚・水生生物などの調査を通じて、自然環境への理解を深めます
3. 石・砂・化石等の調査。石ができる過程について知ります
4. 陸生植物・水生植物を観察、同定。そして採取や標本作りを行い、川周辺の植物を知ります
5. 野鳥の観察を通して身近な川にいる野鳥を知ります（鳥の種類、鳴き声、飛び方等）
6. 川や橋についての歴史や八王子の川、地域の川、水の利用などについて知ります

※小学4年生以外の学年を希望する場合や、特定のテーマ（魚や水生生物、石、野鳥、植物など）での学習を希望する場合には、内容をお聞きしたうえで日程の調整や講師手配を行います。対応できない場合があることを予めご了承ください。

川の体験学習

エコひろば

詳細

内容

1. 川の全体が眺められる場所から、川原の様子水の様子を観察します。教材を参考にしながら、川の起点と終点を学んだり川原の様子や河川敷の役割を考えます。水の様子を見て、澄んでいるか濁っているかでその理由や、流れの様子を見て渕や瀬の関係について学びます。
2. 川原に移動して、大気温と水温を測定します。大気温や水温の測り方を学び、測定しその違いについて学びます。
3. 川に入り網を使って魚や水生生物を採取します。魚や水生生物がどこに棲んでいるかを確認したうえで、その場所を探し、魚や水生生物を採取します。ガサガサや川の中の石の裏など、網を使って魚や水生生物の採取の仕方を学びます。
4. 岸辺にあがって、採取した魚や水生生物を写真等を参考にしながら観察します。観察しながら、魚や水生生物などの生活環境を学びます。特に、幼虫と成虫で変化する水生生物などは写真やイラストを参考に学びます。
5. 観察が終わったら、採取した生きものをもとの川へ戻します。

備考

1. 事前に学校・エコひろば・支援者（講師）による三者会議を行います。学校は児童の安全確保のため、必ず保護者の参加を確保してください。（児童10名につき1名）学校から河川敷地の一時使用届を河川事務所に提出してください。
2. 服装は濡れてもよい服装で、川に入る場合は、濡れてもよい靴下・靴（サンダル不可）を持参してください。
3. 熱中症対策として必ず朝食をとり、飲料水の携帯、帽子は必ず着用してください。また、実施の可否判断は、暑さ指数「31」を基準とし三者会議にて決定します。

目次へ

みどりの体験学習 エコひろば

学年
OK
人数
要相談



所用時間 60 ~ 180 分

受入人数 要相談

実施場所 学校周辺または希望する緑地や公園など

※小学校・中学校申込み可 原則：小学4年生対象

※毎年1月に全小中学校に照会を行います。希望校は所定の書式
でお申し込みください。

申込先
エコひろば
MAIL:
eco-hiroba@marble.ocn.ne.jp
TEL:042-656-3054
HP:<https://www.ecohiroba.jp/category/kyouiku/>

地球温暖化ってなんだろう？ クールセンター八王子

学年
OK



所用時間 45 ~ 90 分

受入人数 要相談

実施場所 市内小学校の教室等

※小学校のみ申込み可 小学4~6年生対象

申込先
クールセンター八王子
MAIL:
zerocarbon@coolcenter802.net
TEL:042-656-3103
HP:<https://www.coolcenter802.net/>

講座の内容

- 自然散策、植物、動物、鳥、昆虫などの観察
- 森林整備、落ち葉掃き、下草刈り、笹刈りなど
- ペンダント作成（間伐材利用）、葉っぱスタンプなど
- 座学（歴史、生きもの、樹木、鳥、植物など）

※上記の内容の実施にあたっては、環境市民会議・環境保全団体等の協力により実施いたします
日時、内容、場所、講師等について、詳細を調整のうえ実施の可否を決定させていただきます。

※ 1. 事前に学校・エコひろば・支援者（講師）による三者会議を行います。
2. 汚れてもよい服装で参加してください。
3. 熱中症対策として必ず朝食をとり、飲料水の携帯、手袋・帽子は必ず着用してください。
また、実施の可否判断は暑さ指数「31」を基準とし三者会議にて決定します。

- 地球温暖化について地球温暖化の原因と影響、その対策についてご説明します。
- 身近な地球温暖化防止対策について普段の生活の中でできる省エネ・節電等についてクイズを交えてご説明します。
- その他省エネかるたを使ったゲーム感覚で楽しめる内容などをご用意しています。

講座の内容



目次へ

目次へ

学童エコスクール

クールセンターハ王子

学年
OK

人数
要相談



所用時間 40 ~ 60 分

実施場所 市内学童保育所生対象

※学童保育所のみ申込み可 小学 1 ~ 3 年生対象

申込先

クールセンターハ王子
MAIL:
zerocarbon@coolcenter802.net
TEL:042-656-3103
HP:<https://www.coolcenter802.net/>

里山体験

宇津貫みどりの会



所用時間 120 ~ 180 分

実施場所 20 ~ 30 人

実施場所 宇津貫緑地（七国 1 丁目）

※小学 3 年生以上対象

申込先

宇津貫みどりの会
MAIL:
kyoshiha@pf7.so-net.ne.jp
TEL:042-637-5207
FAX:042-637-5207
HP:<https://utsunukimidori.ie-yasu.com/>

講座の内容

1. 地球温暖化の現状や省エネの大切さを、紙芝居や
2. クイズを交えながら、楽しく学べる講座です。
3. 講義を聞いた後で、各家庭で「環境エコマーク」を
4. 探したり、それを持ち寄って発表したりと、参加型
5. となっています。



講座の内容

宇津貫緑地において、里山の手入れ体験を通して、みどりの大切さやみどりを生かす方法を学びます。実施時期により体験できる内容が異なりますので、ご相談ください。

＜体験内容＞

1. 下草刈り（時期限定なし）
2. 自然観察会（時期限定なし）
3. 落ち葉掃き（12月～1月）
4. しいたけの駒打ち（3月）

＜里山について＞
かつての里山は農業とともにその存在がありました。雑木林の下草を刈り、枝を拾い、落ち葉を熊手で掃いて囲いに入れ、山積みにします。落ち葉のベッドはふかふか、葉っぱのにおいを嗅いだり触ったりして感触を試します。夏には葉っぱの量が減りカブトムシの幼虫の住処となり、切り返しをして、やがて発酵して腐葉土となります。それを田や畑の肥料として使います。山の恵みは捨てるものなどなく循環しています。葉っぱは腐葉土に、枝は燃料に、どんぐりは新たな命となり、動物の餌にもなります。間伐したコナラの枝をしいたけの駒打ちに利用します。穴を開けてしいたけの菌を打ち込みます。2年くらいで、しいたけの収穫が出来ます。クリなどの硬い木は階段や橋の材料として使います。

目次へ

目次へ

森林教室

高尾森林ふれあい推進センター

学年
OK

人数
要相談



所用時間 半日～1日

受入人数 要相談

実施場所 高尾森林ふれあい推進センター又は日影沢キャンプ場（高尾町）

※小学校のみ申込み可 小学4～6年生対象

申込先

林野庁 関東森林管理局 高尾森林ふれあい推進センター

MAIL:

Ks_takao_postmaster@maff.go.jp

TEL: 050-3160-6040

講座の内容

1. 森林教室の主旨

森林教室は、小学校を対象として、森林・林業についての座学と丸太切りや森林観察の体験を通じ、森林のはたらき、林業、自分たちの周りの環境問題などを楽しく理解してもらうことを主旨として実施する森林環境教育です。

2. 森林教室の内容

- (1) 森林学習
- (2) 森林観察
- (3) 丸太切り
- (4) 火起こし



森林学習



森林散策



丸太切り



火起こし

目次へ

森林教室

高尾森林ふれあい推進センター [詳細](#)

内容

1. 森林教室の主旨

森林教室は、小学校を対象として、森林・林業についての座学と丸太切りや森林観察の体験を通じ、森林のはたらき、林業、自分たちの周りの環境問題などを楽しく理解してもらうことを主旨として実施する森林環境教育です。

2. 森林教室の内容

「森林学習」「森林観察」「丸太切り」「火起こし」を組合せて1日又は半日単位で実施しています。

(1) 森林学習

森林・林業への理解を深めてもらうために、アニメーションDVDとパワーポイントにより、森林のはたらきや日本の林業、高尾の動植物などについて、子どもたちに問い合わせながら学習する座学です。

(2) 森林観察

森林観察は、実施地周辺の国有林内をスタッフが森林や林業についての解説しながら散策(1時間30分～2時間程度)します。

解説の内容は、森林の働きを中心に「樹木の特徴」、「間伐の必要性」、「地球温暖化」、「高尾の動植物」等で、森林にふれあい、直に身体で感じることができます。

(3) 丸太切り

児童が自分の力だけで、ヒノキなどの丸太をノコギリで切り、木肌の感触を感じる体験です。切った輪切りは持ち帰る事が出来ます。

(4) 火起こし

摩擦による熱から火をおこす「木を使った火起こし」を体験します。

備考

- (1) 対象人員は、高尾森林ふれあい推進センター100名程度、日影沢キャンプ場80名程度です。
- (2) 日影沢キャンプ場入り口まで京王の路線バスが運行しています。
- (3) キャンプ場周辺には大型バスの駐車場がありませんので、要相談となります。

出前森林教室

高尾森林ふれあい推進センター

学年
OK

人数
要相談



所用時間 60 ~ 120 分

受入人数 ~ 120 人

実施場所 市内小学校の教室や校庭等

※小学校のみ申込み可 小学 4 ~ 6 年生対象

申込先

林野庁 関東森林管理局 高尾森林ふれあい推進センター

MAIL:

Ks_takao_postmaster@maff.go.jp

TEL: 050-3160-6040

講座の内容

1. 森林教室の主旨

森林教室は、小学校を対象として森林・林業について、学校へ伺い森林のはたらきや林業、自分たちの周りの環境問題などを楽しく理解してもらうことを主旨とした森林環境教育です。

2. 森林教室の内容

(1) 森林学習 (2) 丸太切り (3) その他



講座の様子



丸太切り

出前森林教室

高尾森林ふれあい推進センター

詳細

内容

1. 森林教室の主旨

森林教室は、小学校を対象として森林・林業について、学校へ伺い森林のはたらきや林業、自分たちの周りの環境問題などを楽しく理解してもらうことを主旨とした森林環境教育です。

2. 森林教室の内容

「森林学習」「丸太切り」「その他」を組合せて実施します。

(1) 森林学習

教室や視聴覚室において、森林・林業への理解を深めてもらうために、アニメーション DVD とパワーポイントにより、森林のはたらきや林業、高尾の動植物などについて、子どもたちに問い合わせながら学習する座学です。

(2) 丸太切り

校庭や体育館などで、児童が自分の力だけで、ヒノキなどの丸太をノコギリを使用して切る体験です。丸太を切る感覚、切った後の輪切りの匂いを嗅いだり、木肌の感触を感じることができます。切った輪切りは持ち帰ることができます。

(3) その他

学校の要望により、森林や植物などについての森林環境教育に必要なカリキュラムの実施やアドバイス等、内容に応じてお手伝いいたします。

備考

(1) 座学は教室等で、丸太切りは校庭や体育館などの広い場所で実施します。

(2) 丸太やノコギリなどの資材と道具はセンターで用意して持参します。

目次へ

炭焼き体験

高尾森林ふれあい推進センター

学年
OK

人数
要相談

7 エネルギーをみんなに
そしてクリーンに

13 気候変動に
具体的な対策を

15 陸の豊かさも
守ろう



所用時間 1 ~ 2 日

受入人数 ~ 80 人

実施場所 自然学習体験施設（炭焼き小屋）
(高尾町)

※小学校のみ申込み可 小学 4 ~ 6 年生対象



申込先

林野庁 関東森林管理局 高尾森
林ふれあい推進センター

MAIL:

Ks_takao_postmaster@maff.go.jp

TEL: 050-3160-6040

講座の内容

1. 炭焼き体験の主旨

炭焼き体験は、日影沢キャンプ場から歩いて 5 分の地点にある自然学習体験施設において実施します。児童が整備した学校林などから生産された竹（木）材などを炭に焼く体験と炭の利用方法や森林のはたらきを学習し、身近な環境問題について理解を深めることを主旨とした森林環境教育です。



2. 炭焼き体験の内容

- (1) 炭焼き (2) 森林学習
- (3) 森林観察 (4) 丸太切り (5) 花炭



目次へ

炭焼き体験

高尾森林ふれあい推進センター

詳細

内容

1. 炭焼き体験の主旨

炭焼き体験は、高尾駅北口から小仏方面に進み約 5 km 地点にある、日影沢キャンプ場から歩いて 5 分の地点にある自然学習体験施設において実施します。児童が整備した学校林などから生産された竹（木）材などを炭に焼く体験と炭の利用方法や森林のはたらきを学習し、身近な環境問題について理解を深めることを主旨とした森林環境教育です。

2. 炭焼き体験の内容

「炭焼き」「森林学習」「森林観察」「丸太切り」「花炭」などを組合せて 1 日～2 日で実施します。

(1) 炭焼き

炭焼き体験は、児童が学校林等の森林を整備した材料を持ち込み、炭を焼く体験です。1 日目に炭窯の火入れ、2 日目に窯出しを行う 2 日間の工程で実施します。

(2) 森林学習

森林・林業への理解を深めてもらうために、アニメーション DVD とパワーポイントにより、森林のはたらきや林業、炭、里山などについて、子どもたちに問い合わせながら学習する座学です。

(3) 森林観察

日影沢キャンプ場周辺の森林を散策しながら、森林や林業についての解説を行います。森林の働きを中心に「樹木の特徴」、「みどりのダム」「高尾の動植物」等を森林にふれあい、身体に直に感じながら森林環境教育を体験できます。

(4) 丸太切り

児童が自分の力だけで、ヒノキなどの丸太をノコギリで切る体験です。切った後の輪切りの匂いを嗅いだり、木肌の感触を直に感じる事ができます。切った輪切りは持ち帰る事ができます。

(5) 花炭

マツカサや折り紙を蒸し焼きにして飾り炭を作る体験ができます。

備考

- (1) 1 日だけの火入れ体験や、学校で材料を用意できない場合は要相談となります。
- (2) 焼いた炭と花炭は持ち帰ることができます。
- (3) 日影沢キャンプ場入り口まで京王の路線バスが運行しています。
- (4) キャンプ場周辺には大型バスの駐車場がありませんので、要相談となります。

クラフト体験

高尾森林ふれあい推進センター



学年
OK

人数
要相談



所用時間 60 ~ 120 分

受入人数 ~ 24 人程度

実施場所 高尾森林ふれあい推進センタークラフト体験室及び展示室（高尾町）

※幼稚園、保育園、特別支援学校（学級）等のみ申込可

申込先

林野庁 関東森林管理局 高尾森林ふれあい推進センター

MAIL:

Ks_takao_postmaster@maff.go.jp

TEL: 050-3160-6040

クラフト体験

高尾森林ふれあい推進センター

[詳細](#)

内容

1. クラフト体験の主旨

林野庁では木材の良さやその利用の意義を学ぶ教育活動「木育」を普及する活動を行っており、当センターでは特別支援学校、特別支援学級などを対象としたクラフト体験を実施しています。

2. クラフト体験の内容

木の輪切りやマツカサ、どんぐりなどを利用したクラフト作成ができます。普段は触ることが少ない木の枝や木の実に触れながら、香りをかいだりして樹木の良さを感じてもらう体験ができます。
作った作品は持ち帰ることができます。

3. 他の行事と組み合わせて

クラフト体験は1~2時間程度のプログラムです。他の行事（登山や遠足）などのプログラムの一部として、登山の出来ない雨天時のプログラムとしても利用できます。

4. 施設の利用

クラフト体験時は施設を貸し切りにします。昼食時の休憩施設としても利用ができます。
(要相談)

備考

- (1) 特別支援学校、特別支援学級の全学年を対象とします。
- (2) 小学校の普通学級は、要相談となります。
- (3) 当センターには駐車場ありません。
- (4) 作品は1人1作品とし、作品は持ち帰ることができます。
- (5) グルーガン等の道具の使用は火傷等の危険がありますので、使用する場合は要相談となります。
- (6) 24名を超える場合は2グループに分けて実施することもできます。(要相談)



材料選び



作品例

1. クラフト体験の主旨

林野庁では木材の良さやその利用の意義を学ぶ教育活動「木育」を普及する活動を行っており、当センターでは特別支援学校、特別支援学級などを対象としたクラフト体験を実施しています。

2. クラフト体験の内容

木の輪切りやマツカサ、どんぐりなどを利用したクラフト作成ができます。
普段は触ることが少ない木の枝や木の実に触れながら、香りをかいだりして樹木の良さを感じてもらう体験ができます。作った作品は持ち帰ることができます。

3. 他の行事と組み合わせも可能です。

[目次へ](#)

高尾の森づくり活動

日本山岳会 高尾の森づくりの会



学年
OK

人数
要相談



所用時間 200 分～300 分

受入人数 10 人～30 人

実施場所 小下沢国有林 高尾の森づくりの会
作業小屋近傍 東京都八王子市裏高尾町
小下沢国有林 212 口

※小学校中学年・小学校高学年・中学生・ 高校生・大学生・
大人

申込先
日本山岳会 高尾の森づくりの会
MAIL:
nitohmasaosirotori33@gmail.com
TEL:080-5671-3554
FAX:042-627-1291

里山保全隊

ひとまちみどり由木



所用時間 60～90 分

受入人数 2～15 人

実施場所 長池公園

※大学生・大人対象

申込先
ひとまちみどり由木
MAIL:
taketo@pompoco.or.jp
TEL:042-678-4616
HP:<https://www.h-yugi.org/>

講座の内容

1. 水生生物調査

実際に川に入って、魚や水生生物を捕獲。どんな水生生物がいるか観察しよう。

2. 高尾の森づくり活動

杉・ヒノキの人工林から、広葉樹植栽により、針広混合林改造による多様性豊かな森づくりの活動を見学します。



水生生物調査

学年単位での講座実施方法

高尾の森づくり活動

弊会植栽地を一巡見学、作業小屋で活動状況の講義。※弊会植栽地を一巡見学、作業小屋で活動状況の講義。



森づくり

1. 自然豊かな長池公園で、公園スタッフと一緒に手作業による園内雑木林の管理などを行います。

2. のんびり休憩しながら、季節に合わせた自然観察をします。

3. 長池公園の自然の多様性を感じながら、自分のペースで緑の管理ができるプログラムです。

4. 作業効果や達成感を得るために、複数回の参加を推奨します。



講座の様子

目次へ

目次へ

サタデーパークボランティア ひとまちみどり由木



所用時間 120 ~ 150 分

受入人数 2 ~ 15 人

実施場所 長池公園

※中学生以上対象



申込先
ひとまちみどり由木
MAIL: taketo@pompoco.or.jp
TEL: 042-678-4616
HP: <https://www.h-yugi.org/>

木の名札（樹名板）づくりと設置 ひとまちみどり由木



所用時間 60 ~ 120 分

受入人数 5 ~ 40 人

実施場所 東由木地区公園内の各所及び
市内小学校

※小学生対象



申込先
ひとまちみどり由木
MAIL: taketo@pompoco.or.jp
TEL: 042-678-4616
HP: <https://www.h-yugi.org/>

講座の内容

- 自然豊かな長池公園で、公園スタッフと一緒に雑木林の管理活動や希少植物の手入れ、水辺のビオトープ管理、植栽植物の手入れなどをします。
- のんびり休憩しながら、季節に合わせた自然観察をします。
- 長池公園の自然の多様性を感じながら、多様な年代の方々と楽しく緑の管理ができるプログラムです。
- 作業効果や達成感を得るために、複数回の参加を推奨します。



講座の様子

講座の内容

- 木のプレートに樹木の名前や絵を描き、木の名札（樹名板）を作ります。
- 公園や緑道、校庭などの樹木に設置をします。
- 樹木の多様性を感じながら、身近な自然を楽しく学ぶことができるプログラムです。



講座の様子

目次へ

学年
OK

人数
要相談

目次へ

身边な野鳥しらべ

ひとまちみどり由木

学年
OK

人数
要相談



所用時間 120 ~ 180 分

受入人数 5 ~ 40 人

実施場所 東由木地区公園内の各所及び
市内小中学校等

※小学生対象

申込先

ひとまちみどり由木
MAIL:
taketo@pompoco.or.jp
TEL:042-678-4616
HP:<https://www.h-yugi.org/>

ネイチャーゲーム

ひとまちみどり由木

学年
OK

人数
要相談



所用時間 60 ~ 120 分

受入人数 5 ~ 40 人

実施場所 東由木地区公園内の各所及び
市内小学校

※小学生対象

申込先

ひとまちみどり由木
MAIL:
taketo@pompoco.or.jp
TEL:042-678-4616
HP:<https://www.h-yugi.org/>

講座の内容

- 野鳥観察の基本についてレクチャーを行います。
- 貸出用双眼鏡（最大 40 台程度）を使い、野鳥を観察します。
- 身近な場所にも多様な野鳥が暮らしていることを、実感しながら学ぶプログラムです。
- シリーズ（年間 3 ~ 4 回程度）での実施を推奨します。



講座の様子

講座の内容

- ネイチャーゲームリーダーのスタッフがネイチャーゲームのプログラムを実施します。
- 各種ネイチャーゲームの体験を通して、身近な自然を五感で学ぶプログラムです。



目次へ

目次へ

体験しよう落ち葉かき

ひとまちみどり由木

学年
OK

人数
要相談



所用時間 40 ~ 90 分

受入人数 5 ~ 20 人

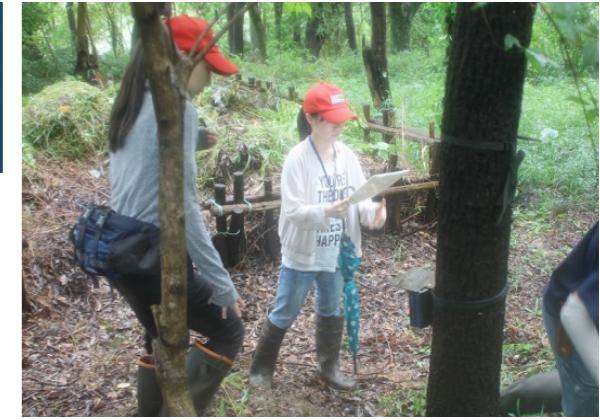
実施場所 長池公園（その他公園も応相談）

※幼児・小学生対象

申込先
ひとまちみどり由木
MAIL:
taketo@pompoco.or.jp
TEL:042-678-4616
HP:<https://www.h-yugi.org/>

センサーカメラで動物調査

ひとまちみどり由木



所用時間 40 ~ 90 分

受入人数 5 ~ 20 人

実施場所 長池公園（その他公園も応相談）

※小学3年生以上対象

申込先
ひとまちみどり由木
MAIL:
taketo@pompoco.or.jp
TEL:042-678-4616
HP:<https://www.h-yugi.org/>

講座の内容

1. 秋～冬の里山しごとの一つ、落ち葉かきを体験します。
2. 雑木林の地面に降り積もった落ち葉をかき集め、集積場に運び入れます。
3. 集め終わった後は、落ち葉のプールで遊びます。
4. 里山の雑木林の仕組みや手入れを、体験しながら学ぶことができるプログラムです。



講座の様子

講座の内容

1. 公園内に複数台のセンサーカメラを仕掛けます。
2. 1か月後、仕掛けたセンサーカメラを回収します。
3. 写っていた動物の種類を解析します。
4. 野外では、フンや食べあとなどの痕跡も観察します。
5. 身近な自然の中に暮らす動物の多様性や生態を楽しく学ぶことができるプログラムです。



センサーカメラの映像

目次へ

目次へ

プールのヤゴ救出作戦

ひとまちみどり由木

学年
OK

人数
要相談



所用時間 40 ~ 90 分

受入人数 5 ~ 40 人

実施場所 市内小学校プール

※小学校のみ申込可 小学 4 ~ 6 年生対象

申込先

ひとまちみどり由木

MAIL:

taketo@pompoco.or.jp

TEL:042-678-4616

HP:<https://www.h-yugi.org/>

池清掃と生きものしらべ

ひとまちみどり由木

学年
OK

人数
要相談



所用時間 90 ~ 120 分

受入人数 5 ~ 20 人

実施場所 長池公園、大塚西公園、
東中野公園ほか

※小学 4 年生以上対象

申込先

ひとまちみどり由木

MAIL:

taketo@pompoco.or.jp

TEL:042-678-4616

HP:<https://www.h-yugi.org/>

講座の内容

- 班ごとに分かれ、プールのヤゴを捕まえてバケツに入れます。
- 救出したヤゴを調べ、発表します。
- ヤゴは近隣の公園池など適切な環境に放すか、学校で飼育します。
- 自然環境のものさしであるトンボの多様性を学び、自然と人の共存についても考えることができるプログラムです。



講座の様子

講座の内容

- 公園内の池のヘドロや落ち葉、ゴミなどを回収します。
- 清掃しながら見つかった生きものは容器に入れて、清掃後に観察・記録します。
- 身近な公園の池清掃を通じて、水辺の生きものを調べ触れ合うことで、外来種問題なども考えることができるプログラムです。

【備考】

プログラムの詳細については別途相談ください



講座の様子

目次へ

目次へ

里山で作る「クラフト作り方教室」

ウグイス笛でドレミファソラシド♪♫ 池の沢に螢を増やす会

人数
要相談



所用時間 30 ~ 120 分

受入人数 ~ 30 人

実施場所 八王子館町緑地保全地域（館町）

※小学1～4年生・大人対象



申込先

池の沢に螢を増やす会
MAIL:
fumio.smm bunbun@aoros.ocn.ne.jp
TEL: 080-5690-2300
HP : <http://www.midorisupport-hachioji.org/ikenosawa>

里山で作る「クラフト作り方教室」 詳細

池の沢に螢を増やす会

内容

1. うぐいす笛

里山では、様々な生物が共生できるように下草刈りを行います。刈り取られた「アズマネザサ」を材料にうぐいす笛を作ります。

- ・材料の選び方
- ・音合わせ
- ・音階をマスターしてドレミファソラシド♪

2. やじろべえ

小枝、アズマネザサ、どんぐりを使って作ります。微妙なバランス感覚もしっかりと学ぶことができます。

3. 一輪挿し

保全地域内で伐採された真竹を使って作ります。

一本の真竹も個性豊かな壁掛けに早変わり、野草を一輪飾りたくなります。(大人向け)

講座の内容

保全地域内で伐採された真竹やアズマネザサを使って作ります。

① うぐいす笛

② やじろべえ

③ 一輪挿し

・うぐいす笛では音合わせや音階をマスターしてドレミファソラシド♪。作ったうぐいす笛で楽しめます。

・やじろべえでは微妙なバランスを教わります。

・一輪挿し

一本の真竹も個性豊かな壁掛けに早変わり。



講座の様子

目次へ

田んぼを耕して米作りに挑戦しよう！

池の沢に螢を増やす会

人数
要相談



所用時間 ~ 60 分

受入人数 20 ~ 30 人

実施場所 殿入中央公園内の谷戸（館町）

※小学 5 ~ 6 年生・大学生・大人対象

申込先

池の沢に螢を増やす会

MAIL:

fumio.smm bun bun@aoros.ocn.ne.jp

TEL: 080-5690-2300

HP : <http://www.midorisupport-hachioji.org/ikenosawa>

講座の内容

小さな谷戸（池の沢）の小さな田んぼで米作りをします。里山の原風景を感じながら、自然の恵みや水辺環境を通して生物多様性の大切さを学びます。

- ① 苗づくり
- ② 田起こし他均し
- ③ 田植え
- ④ 螢の観察会
- ⑤ 生きもの調査
- ⑥ 水の管理
- ⑦ 稲刈り
- ⑧ 脱穀
- ⑨ 収穫祭（餅つき）



講座の様子

目次へ

田んぼを耕して米作りに挑戦しよう！ 詳細

池の沢に螢を増やす会

内容

小さな谷戸（池の沢）の小さな田んぼで米作りをします。里山の原風景を感じながら、自然の恵みや水辺環境を通して生物多様性の大切さを学びます。

①苗づくり

種蒔から苗が作られるまでの生育状態の観察を行います。（学校への出前講座也可）

②田起こし他均し

泥んこになりながら田んぼを掘り起こして平らに均します。

③田植え

春の日差しをいっぱい浴びて育てた苗を植えます。

④螢の観察会

自然のゲンジボタルやハイケボタルを観察します。

⑤生きもの調査

ヤマアカガエルの産卵や水生生物、トンボの観察を行います。

⑥水の管理

田んぼの水が枯れないように水路の清掃を行います。

⑦稲刈り

秋の気配を感じながらしっかりと鎌で刈ります。

⑧脱穀

手作業による脱穀も体験します。

⑨収穫祭（餅つき）

収穫の喜びと田んぼ作りの大切さを学びます。

体験プログラムの応募は参加できるアイテムでの申し込みをお願いします。
苗づくりから収穫祭までを通しての申し込みも対応可。
お米作りに関心のある方は個人参加も歓迎します。事務局までご連絡ください。

川の生きもの調査

西南部地区環境市民会議

人数
要相談



所用時間 60 ~ 120 分

受入人数 20 ~ 30 人

実施場所 南浅川 陵南公園上流部付近

※小学5~6年生・大学生・大人対象

申込先

西南部地区環境市民会議

MAIL:

fumio.smm bunbun@aioros.ocn.ne.jp

TEL: 080-5690-2300

HP:<https://www.city.hachioji.tokyo.jp/tantoumadoguchi/017/001/p028699.html>

高尾山環境パトロール

西南部地区環境市民会議

人数
要相談



所用時間 120 ~ 240 分

受入人数 20 ~ 30 人

実施場所 高尾山 集合場所：清滝駅前

※小学5~6年生・大学生・大人対象

申込先

西南部地区環境市民会議

MAIL:

fumio.smm bunbun@aioros.ocn.ne.jp

TEL: 080-5690-2300

HP:<https://www.city.hachioji.tokyo.jp/tantoumadoguchi/017/001/p028699.html>

講座の内容

川の様子や、川に生息する生きものを調査します。

*生きもの調査は年3回行っていますが、初回は5月を予定しています。詳細はお問い合わせください。

1. 川の様子を調べます。

地球温暖化とともに気象変動による川の変化など

2. 網で捕獲した魚類や水生生物を観察調査します。

また、環境変化による生きものの生息状況を調べます。

3. 固定種と外来種の違いを観察します。

南浅川や生きものに興味のある方は個人参加も歓迎します。事務局までご連絡ください。



講座の様子

季節にごとに高尾山を歩きながらパトロールを行います。

パトロール日程

4月：高尾山1号路→ふじ道→山頂

5月：高尾山6号路→稻荷山コース合流→5号路→山頂

6月：日影林道→小仏城山→一丁平→高尾山下

9月：小下沢林道→日影林道

※日程が変更になる場合があります。

① 登山道の安全性、景観などをチェックします。

② 豊富な野草や樹木を時間をかけて観察記録します。

③ 地球温暖化による自然環境の変化と生態を調査します。

高尾山の自然に関心ある方は個人参加も歓迎します。

事務局までご連絡ください。



ヒナスミレ

目次へ

目次へ

野鳥観察

八王子・日野カワセミ会



所用時間 30 ~ 360 分

受入人数 ~ 150 人

実施場所 市内小中学校の理科室等
学校周辺または希望する場所
(応相談)



申込先

八王子・日野カワセミ会
MAIL:hayaokishio@nifty.com
TEL:090-2203-6681
HP:<http://kawasemi.main.jp>

野鳥観察 詳細

八王子・日野カワセミ会

内容

1. 野鳥観察の仕方

- 野外で野鳥を観察するのに必要な知識や道具、心構え等について知ります。
- (1) この時期に観察できる野鳥の特徴
 - (2) 双眼鏡や図鑑の使い方
 - (3) 野鳥観察時のマナー

2. 野鳥観察

野外に出て、身近な野鳥を観察します。

3. 観察結果のまとめ

観察した野鳥の種類やその特徴等をまとめます。

<まとめの視点>

- (1) どんな野鳥が観察されたか
- (2) その結果からどんなことがわかるか
- (3) 自分たちにできる野鳥を中心とした環境保護にはどんなことがあるか

講座の内容

1. 野鳥観察の仕方

野外で野鳥を観察するのに必要な知識や道具、心構え等について知ります。

2. 野鳥観察

野外に出て、身近な野鳥を観察します。

3. 観察結果のまとめ

観察した野鳥の種類やその特徴等をまとめます。

※八王子・日野カワセミ会では、小中学生対象の「カワセミ会ジュニアクラブ」も組織し、普及・PR活動を行っています。小中学生の参加をお待ちしています。



備考

- (1) 時間は、目的や場所に合わせて設定できます。これまでの支援実績では、30分から360分（短時間～終日）まであります。
- (2) 双眼鏡等の観察用具が準備できない場合でも、スタッフが望遠鏡を持参して指導します。
- (3) スタッフは、学校での野鳥観察の支援の仕方について事前に研修しています。
- (4) 雨天等で野外観察ができない場合は、室内講座（時間は相談）の対応も可能です。
- (5) 年代・年齢差を問わず、どんなグループ構成でも対応します。
- (6) カワセミ会では、八王子市内の小中学校（特に小学校）、自治会等の地域団体、子ども会等の社会教育団体、行政機関からの依頼で、過去20年以上にわたり野鳥観察の支援を行っています。

目次へ

ちよこっと自然ガイド

高尾の森自然学校

学年
OK

人数
要相談



所用時間 90 ~ 120 分

受入人数 20 ~ 30 人

実施場所 高尾の森自然学校（川町）



申込先
高尾の森自然学校
MAIL:
takao-sizengakkou@7midori.org
TEL: 042-673-3844

森づくり体験

高尾の森自然学校



所用時間 90 ~ 120 分

受入人数 20 ~ 30 人

実施場所 高尾の森自然学校（川町）



申込先
高尾の森自然学校
MAIL:
takao-sizengakkou@7midori.org
TEL: 042-673-3844

講座の内容

自然学校のスタッフと共に、動物や昆虫、植物、野鳥などを四季折々の自然を観察していきます。身近なハ王子の自然にはどんな生きものたちがいるでしょうか？一緒に探しに行きましょう！！

- 生きものガイダンス（室内）
センサーカメラの動画や写真で、自然学校で観察できる生きものの紹介をします。
- 散策路での自然ガイド
自然学校のフィールドを散策しながら、生きもの観察を行います。



講座の様子

人と生きものが喜ぶ環境づくりをテーマに、生きものことを学びながら森づくりの体験ができるプログラムです！

- 生きものがすむ森づくり
森にすむ生きもの（タヌキ、フクロウなど）のすみやすい環境を学んで、必要な森林整備を行います。整備の道具の使い方も学びます。
- 里山ビオトープづくり
里山の森と里、水辺のつながりを学びながら、草刈り等の整備と生きもの観察を行います。



講座の様子

このプログラムでは受講料がかかります。受講料は人数や実施時間で異なりますので、一度お問い合わせください。
高尾の森自然学校は、東京都との協働事業として、東京西部の豊かな森林を守り育むことにより、脱炭素社会の実現に寄与しています。また、希少動植物の保護・保全活動を通じ、生物多様性を守るとともに、地域の自然、歴史、文化などを次世代に継承していく人材を育てることを目的として活動しています。ご不明な点等ございましたら、お気軽にお問い合わせください。

このプログラムでは受講料がかかります。受講料は人数や実施時間で異なりますので、一度お問い合わせください。
高尾の森自然学校は、東京都との協働事業として、東京西部の豊かな森林を守り育むことにより、脱炭素社会の実現に寄与しています。また、希少動植物の保護・保全活動を通じ、生物多様性を守るとともに、地域の自然、歴史、文化などを次世代に継承していく人材を育てることを目的として活動しています。ご不明な点等ございましたら、お気軽にお問い合わせください。

目次へ

目次へ

森のクラフトワークワークショップ

高尾の森自然学校

学年
OK

人数
要相談



所用時間 90 ~ 120 分

受入人数 20 ~ 30 人

実施場所 高尾の森自然学校（川町）



申込先

高尾の森自然学校

MAIL:

takao-sizengakkou@7midori.org

TEL: 042-673-3844

講座の内容

森で採集できる素材を使って様々な作品作りが体験できます！
※季節によって実施できる内容が異なります。

- ①ランプシェードづくり
- ②バードコール作り
- ③草木染め
- ④竹で工作
- ⑤リースづくり（11月～12月）



講座の様子

このプログラムでは受講料がかかります。受講料は人数や実施時間で異なりますので、一度お問い合わせください。
高尾の森自然学校は、東京都との協働事業として、東京西部の豊かな森林を守り育むことにより、脱炭素社会の実現に寄与しています。また、希少動植物の保護・保全活動を通し、生物多様性を守るとともに、地域の自然、歴史、文化などを次世代に継承していく人材を育てることを目的として活動しています。ご不明な点等ございましたら、お気軽にお問い合わせください。

森のクラフトワークワークショップ 詳細

高尾の森自然学校

内容

森で採集できる素材を使って様々な作品作りが体験できます！

※季節によって実施できる内容が異なります。

1. ランプシェードづくり

整備で発生した木の枝をつかってランプシェードを作ります。整備の必要性、伐採木の活用についても学びます。

2. バードコール作り

木の枝とボルトネジ 1 本という材料で鳥の鳴き声に似た音を出す、バードコールを作ります。

3. 草木染め桜やウメ、ドングリなど自然学校にある植物を使った草木染めを行います。材料の採集から一緒に行います。

4. 竹で工作竹を使って、箸やコップ、水鉄砲等のおもちゃを作ります。

5. リースづくり（11月～12月）

草地に繁茂したツルを駆除採集し、松ぼっくり等を飾ってリースを作ります。つる植物の影響についても学びます。

備考

このプログラムでは受講料がかかります。受講料は人数や実施時間で異なりますので、一度お問い合わせください。

高尾の森自然学校は、東京都との協働事業として、東京西部の豊かな森林を守り育むことにより、脱炭素社会の実現に寄与しています。また、希少動植物の保護・保全活動を通し、生物多様性を守るとともに、地域の自然、歴史、文化などを次世代に継承していく人材を育てる目的として活動しています。ご不明な点等ございましたら、お気軽にお問い合わせください。

SDGs を学ぼう！

高尾の森自然学校

人数
要相談



所用時間 45 ~ 60 分

受入人数 20 ~ 40 人

実施場所 高尾の森自然学校（川町）



申込先
高尾の森自然学校
MAIL:
takao-sizengakkou@7midori.org
TEL: 042-673-3844

講座の内容

基本編と応用編の 2 種類から選べます。

1. SDGs って何？（基本編）

SDGs の基本と 17 のゴールについて学び、自分たちができることについて一緒に考えます。

2. SDGs って何？（応用編）

ローカル SDGs について学び、自然学校の SDGs の取り組みを紹介し、自分たちができることについて一緒に考えます。

このプログラムでは受講料がかかります。受講料は人数や実施時間で異なりますので、一度お問い合わせください。

高尾の森自然学校は、東京都との協働事業として、東京西部の豊かな森林を守り育むことにより、脱炭素社会の実現に寄与しています。また、希少動植物の保護・保全活動を通じ、生物多様性を守るとともに、地域の自然、歴史、文化などを次世代に継承していく人材を育てることを目的として活動しています。ご不明な点等ございましたら、お気軽にお問い合わせください。

目次へ

実験廃液を化学の力で浄化してみよう

国立東京工業高等専門学校

学年
OK

人数
要相談



所用時間 45 ~ 60 分

受入人数 講座 1 回につき最大 40 名

実施場所 小中学校等の理科室（電源がある場所）

※小学 4 年生以上対象

1 グループ 2~3 人

申込先

国立東京工業高等専門学校

MAIL:somu@tokyo-ct.ac.jp

TEL:042-668-5934

FAX:042-668-5090

HP:https://www.tokyo-ct.ac.jp/extension_lecture/demae/

講座の内容

本校で準備した実験廃液を一連の操作を通してきれいに（浄化）する化学実験を行います。

準備する廃液は重金属と色素を含んでいて、法律上、下水に流すことは禁止されています。

溶液を加えることで起こる沈殿生成、ろ過による固体物の分離、pH メータのデジタル表示を見ながらの中和操作、攪拌（かきませ）装置を使った活性炭への色素吸着など、いくつかの段階を経て含まれている有害物を除いていきます。

最後に水がきれいになったことを試験紙で確認し、浄化した廃水を下水に流します。

申込方法等詳細は本校 HP をご覧ください。

https://www.tokyo-ct.ac.jp/extension_lecture/demae/

※東京高専では他にも様々な出前授業メニューを提供しています。



講座の様子

カードゲームで学ぼう！SDGs

国立東京工業高等専門学校

学年
OK

人数
要相談



所用時間 90 分～ 120 分

受入人数 20 人～ 39 人
(条件付きで 117 名まで対応可)

実施場所 小中学校等の教室や体育館等

※小学 6 年生以上

※学年単位の場合は参加者側からゲームのサポート役として 2 名ご協力いただきます。申込方法等詳細は本校 HP をご覧ください。東京高専では他にも小・中学生を対象とした様々な出前授業メニューを提供しています。



申込先
国立東京工業高等専門学校
[MAIL:sumu@tokyo-ct.ac.jp](mailto:sumu@tokyo-ct.ac.jp)
TEL:042-668-5934
FAX:042-668-5090
HP:https://www.tokyo-ct.ac.jp/extension_lecture/demae/

講座の内容

イマココラボの 2030SDGs カードゲームを用いて SDGs について学びます。このゲームは、様々な価値観や異なる目標を持つ人がいる世界で、なぜ SDGs が必要なのか、どうすれば SDGs の目標を達成できるか、SDGs によってどんな可能性が生まれるのか、を体験的に理解することができます。

SDGs について事前学習が無い状態でも実施可能です。

90 分で実施可能ですが、振り返りの時間を多くとるとすると、参加者の理解が深まります。

(例) 90 分授業の流れ

1. 30 分 SDGs の概要について、ゲームの説明
2. 40 分 ゲーム（前半）+ 中間発表 + ゲーム（後半）+ 最終発表
3. 20 分 ゲームの振り返り

※参加者 39 名（1 グループ 3 名 × 13 チーム）+ ゲームサポート役 1 名。これが基本形となります。ゲームサポート役を学校側から 2 名出していただければ、同時進行で 3 チーム（39 × 3 = 117 名）までゲームに参加可能。サポート役のゲーム中の動きは当日、10 分程度の説明で確認できる内容となっています。

目次へ

顕微鏡を作って小さい物を観察してみよう

国立東京工業高等専門学校

学年
OK

人数
要相談



所用時間 45 分～ 90 分

受入人数 1 グループ 4 人程度の 10 グループまで（最大 40 名）

実施場所 小中学校等の理科室、普通教室、会議室等（電源、実験机がある場所）

※小学 4 年生から中学 3 年生

※受講者に用意いただきたいもの：タブレット端末またはスマートフォン / 申込方法等詳細は本校 HP をご覧ください。



申込先

国立東京工業高等専門学校
[MAIL:sumu@tokyo-ct.ac.jp](mailto:sumu@tokyo-ct.ac.jp)
TEL:042-668-5934
FAX:042-668-5090
HP:https://www.tokyo-ct.ac.jp/extension_lecture/demae/

講座の内容

透明ビーズを児童・生徒に配備されている端末のカメラに装着することでレーウェンフック型顕微鏡を作製します。生物標本や通常は目に見えないもの（液晶やお金、布など非生物も可能）を観察することができます。

このほか、様々な簡易顕微鏡の製作や学校所有顕微鏡の活用にもご相談にのります。小中学校のデータ共有システムと連携し、児童・生徒が撮影した画像を共有しながら授業を進めることができます。顕微鏡観察を必要とする全ての単元で採用できます。



講座の様子



講座の様子

目次へ

やってみよう！ちっここのための SDGs すごろく

創価大学法学部法律学科前田ゼミ



所用時間 20 ~ 40 分

人 数 プレイ人数：3 ~ 5 人

実施場所



創価大学法学部法律学科前田ゼミ

HP:<https://sugo6passion.wixsite.com/mysite-1>

環境管理センター技術センター・ラボツアー（会社紹介、ラボ見学）

株式会社環境管理センター



所用時間 45 ~ 60 分

受入人数 5 人～ 10 人

実施場所 株式会社環境管理センター技術センター
八王子市下恩方町 323-1

※中学校 1 ~ 3 年生

受入可能時期：4 月～ 6 月、夏休み期間、冬休み期間

申込先

株式会社環境管理センター

MAIL:mtsutsui@kankyo-kanri.co.jp

TEL:042-649-4800

HP:<https://www.kankyo-kanri.co.jp/>

YouTube : <https://www.youtube.com/@kankyokanri>

講座の内容

1. 「ちっここのための SDGs すごろく」とは
未来を担う子供たちに「SDGs」「自然との共生」「八王子の良さを活かしたまちづくり」を考えるきっかけを作りたいと思い、このすごろくを作成しました。八王子の特産として PR されているパッションフルーツを取り入れ、八王子のさらなる活性化に繋がればと思ってあります。SDGs 教育の教材としてぜひご活用ください。

2. 遊び方
さいころの出た目の数を進み、止まったマスの指定のアクションを行う簡単なゲームです。
すごろくを通して SDGs ・八王子産のパッションフルーツの理解を深めていってください！
※詳細は HP をご覧ください。

3. ダウンロード WEB サイト
「ちっここのための SDGs すごろく」こちらから→ <https://sugo6passion.wixsite.com/mysite-1>



講座の様子

目次へ

講座の内容

☆環境分析施設見学プログラム

環境管理センターでは、子どもたちに環境問題や科学技術への関心を高めてもらうため、環境分析施設を公開する見学プログラムを実施します。
この見学では、水や空気、土の環境分析・測定の様子を実際に見て、環境保全の重要性を学びます。
施設では、特別な機械を使って環境をチェックし、暮らしや自然を守るためにデータを分析しています。
このプログラムを通じて、「環境を守るためにどんなことができるのか？」を考えるきっかけになれば幸いです。

☆技術センターでの主な調査・分析内容

- ・アスベスト、ダイオキシン類、微量金属、微量有機化合物の調査・分析
- ・有機フッ素化合物 (PFOS・PFOA・PFHxS) の調査・分析
- ・マイクロプラスチック調査・分析
- ・水質・大気質・排ガスの調査・分析
- ・廃棄物や土壤の溶出試験、公定法分析
- ・放射線・放射能調査・分析 など



当センター内作業イメージ

目次へ

環境快適職場の実現

株式会社内野製作所



所用時間 60 ~ 80 分

受入人数 ~ 20 人

実施場所 株式会社内野製作所（戸吹町）

※小学 5 年生対象

学年
OK

人数
要相談



申込先
株式会社内野製作所
MAIL: y.yamada@uchino-ss.co.jp
TEL: 042-696-6210
HP: <http://www.uchino-ss.co.jp>

食品容器のリサイクル出前講座

株式会社エフピコ

学年
OK

人数
要相談



所用時間 45 分～ 90 分

受入人数 20 人～ 100 人

実施場所 市内小中学校・町会・自治会等（要相談）

※小学 3 ~ 6 年生・大人対象



申込先
株式会社エフピコ
MAIL: Env-FP@fpcoco-net.co.jp
TEL: 03-5325-7809

講座の内容

内野製作所の環境保全（太陽光発電等）について、工場見学を通して学習します。

1. 再資源

部品加工に必要不可欠な油剤に再利用を見て再資源の認識を深める。

2. エネルギー

太陽光発電の仕組み理解と実際の電流の仕組みをパネル（TV）で勉強する。

3. その他

工場内の空気調整（自然エネルギー）で快適職場の体験。



講座の様子

講座の内容

1. プラスチック製簡易食品トレーの有用性と歴史について説明します。
2. 海洋プラスチック問題の解決に向けてエフピコが行っている使用済み食品トレー（トレー to トレー）、ペットボトル（ボトル to 透明容器）のリサイクルについて説明します。



講座の様子

目次へ

目次へ

里山を楽しむ体験学習プログラム

佐川急便株式会社

学年
OK

人数
要相談



所用時間 90 分～ 180 分 (要相談)

受入人数 ~ 70 人 (団体に限る)

実施場所 佐川急便「高尾 100 年の森」
(元八王子町)

※小学 4 ~ 6 年生対象



申込先
佐川急便株式会社 CSR 推進部 CSR 推進課
MAIL:
takao100pj@sagawa-exp.co.jp
TEL:03-3699-3772
HP:<https://www.sagawa-exp.co.jp/takao100pj/>

講座の内容

佐川急便が保有する約 50ha (東京ドーム 10.5 個分) の森林で、生息する動物の痕跡探しや、沢の生きものの観察など生物多様性について学んだり、たき火体験などを通じて、人と身近にある里山を体感できるプログラムを用意しています。

1. 森の探検隊！動物の痕跡探し
2. 生きもの調査～沢にはどんな生きものがすんでいる？～
3. たき火体験と焼きマシュマロ



森の生きもの紹介



アナグマの巣



小川の観察



サワガニ

たき火体験 焼きマシュマロ

里山を楽しむ体験学習プログラム 詳細

佐川急便株式会社

内容

佐川急便では、里山とともにあった生活文化、里山を守る知恵、里山にある自然の恵みの利用を通して、子どもたちが身近な自然と人とのつながりを体験できるプログラムを用意しています。プログラムは下記よりお選びいただけますので、お気軽にご相談ください。

1. 森の探検隊！動物の痕跡探し：森の中で撮影された動物の紹介を行い、その痕跡探しにチャレンジ。1周 40 分ほどの山に登りながら、どんな生きものがどのように生息しているか想像力を働かせ、動物の足跡や地面を掘り起こした形跡など、動物が残した痕跡を探します。
2. 生きもの調査～沢にはどんな生きものがすんでいる？～：森の中を流れる透き通る美しい小川を中心に、沢の生きものや植物などを観察します。
3. たき火体験と焼きマシュマロ：間伐材から作った薪や森に落ちていた落ち葉・枝などを使ってたき火を体験。チーム分けを行い、どのチームが一番早く大きな火をおこすことができるかなどゲーム感覚で、火のおこしかたから火を扱う注意点、始末のしかたなど、火の扱い方を学びます。また、おこした火でマシュマロを焼き、おいしく楽しくいただきます。

備考

- (1) 原則、車の乗り入れ、駐車はできません（関係車両除く）。
- (2) 現地には電気、水道の設備がありませんので、トイレは移動式のトイレカーをご利用いただきます。
- (3) 詳しくは「高尾 100 年の森」ホームページをご覧ください。
(<https://www.sagawa-exp.co.jp/takao100pj/>)

目次へ

ミシンでマイバッグづくり

株式会社ジャノメ

学年
OK

人数
要相談



所用時間 90 ~ 100 分

受入人数 ~ 20 人

実施場所 市内小中学校 家庭科室等

※小学 5 ~ 6 年生・中学生対象



申込先
株式会社ジャノメ
学校販売部教育支援グループ
MAIL:
education@gm.janome.co.jp
TEL:042-661-2984
FAX:042-661-2894

講座の内容

ごみ問題、地球温暖化などの解決に向けた、自身でできる第一歩としてマイバッグづくりを行います。

1. ごみ問題や地球温暖化とその対策について
2. マイバッグを持つメリットとは
3. ミシンを使ってマイバッグをつくってみよう



ミシンでマイバッグづくり 詳細

株式会社ジャノメ

内容

ごみ問題、地球温暖化などの解決に向けた、自身でできる第一歩としてマイバッグづくりを行います。

1. ごみ問題や地球温暖化とその対策について
スクリーン資料を使って、プラスチックごみ問題や地球温暖化と、私たちができるについて説明します。
2. マイバッグを持つメリットとは
普段の生活の中で簡単に実践できる解決策の一つとして、マイバッグをご紹介します。
3. ミシンを使ってマイバッグをつくってみよう
ミシンの安全な使い方を学びながら、マイバッグづくりを行います。

備考

- (1) 実施場所（小中学校家庭科室等）にある、ミシンを使用します。
- (2) 講座時間の前後 1 時限分を準備と片付けのため確保してください。
- (3) 大型のテレビモニターやスクリーンをご用意ください。

電力設備見学・体験学習

東京電力パワーグリッド株式会社

学年
OK

人数
要相談



所用時間 150 ~ 200 分

受入人数 4 ~ 10 人

実施場所 東京電力パワーグリッド株式会社

事務所（八日町）と周辺

※小学5年生以上対象



申込先

東京電力パワーグリッド株式会社

HP: <https://www.tepco.co.jp/pg/index-j.html>

MAIL:

pgtama_shogai1@tepco.co.jp

燃料電池って何だろう？～地球温暖化を防ぐために わたしたちができること～ 東京ガス株式会社

学年
OK



所用時間 45 ~ 50 分

受入人数 ~ 40 人

実施場所 市内小中学校の理科室等

※小中学校のみ申込み可 小学5~6年生・
中学生対象

申込先

東京ガス株式会社

HP: <https://www.tokyo-gas.co.jp/network/kids/>

講座の内容

1. 電力設備概要説明

鉄塔からメーターまでの電力設備と電気の流れを写真などで説明します。

2. 電力設備見学と体験

- 変電所の設備見学
 - 高所作業車乗車体験
 - EV乗車体験
 - 外部給電器を使用した節電方法説明
- * 災害時も使用できる



講座の様子

講座の内容

燃料電池は、水素と酸素から電気と熱をつくる、環境にやさしいエネルギーの利用方法です。実験を通じて、エネルギーの有効利用のために、自分たちにできることは何かを考えます。

参考単元

小学校：電気とエネルギーの発展

中学校：化学変化と原子分子（2年）、科学技術と人間（3年）



【備考】

- 実施場所については、講座時間の前後1時間分を準備と片付けのために確保してください。
- 大型のテレビモニターやスクリーンをご用意ください。

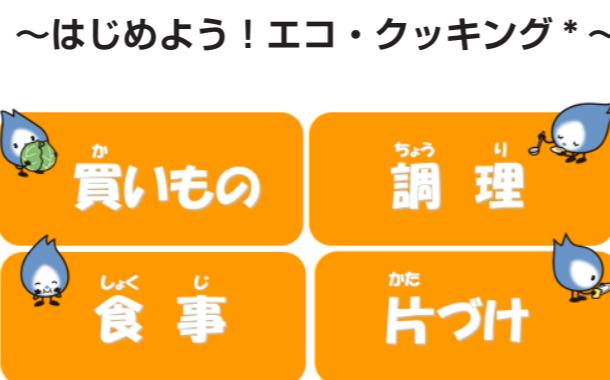
目次へ

目次へ

食生活から学ぶSDGs

東京ガス株式会社

学年
OK



所用時間 45～50分

受入人数 ~40人

実施場所 市内小中学校の家庭科室等

※小中学校のみ申込み可 小学5～6年生・中学生対象

申込先
東京ガス株式会社
HP: <https://www.tokyo-gas.co.jp/network/kids/>

工場の環境保全についての学習と体験

コニカミノルタ株式会社



所用時間 90～120分

受入人数 5～10人

実施場所 コニカミノルタ株式会社 東京サイト
トハ王子（石川町）

※中学校のみ申込み可

申込先
コニカミノルタ株式会社
MAIL:
hitoshi.ichikawa@konicaminolta.com
relation@gcp.konicaminolta.com
TEL:042-660-9426

講座の内容

SDGsへの関心を深め、地球環境のために私たち一人ひとりが出来る事を考えます。自分たちの身近な『食生活』をテーマに、だれもがすぐに実行できる環境に配慮した行動や工夫のポイントについて学びます。

参考単元

小学校：環境に配慮した生活の工夫／環境学習／SDGs

中学校：食生活と自立／環境学習／SDGs

【備考】

- 実施場所については、講座時間の前後1時間分を準備と片付けのために確保してください。
- 大型のテレビモニターやスクリーンをご用意ください。
- 申し込み、プログラム内容の詳細は、こちらのWEBサイトをご覧ください。



目次へ

* エコ・クッキングは東京ガス（株）の登録商標です。

講座の内容

コニカミノルタ（株）東京サイトの環境保全について、工場見学・体験を通じて学習します。

- 東京サイトの環境保全についての説明
 - 騒音管理・設備（防音壁）見学、騒音測定体験
 - 排水管理・排水設備の見学、排水ルール・緊急時の対応の説明
 - 廃棄物管理・廃棄物集積所見学、廃棄物の分別体験
 - エネルギーの有効利用・工場内の太陽光発電設備、屋上緑化等の見学
 - まとめ学習
 - 上記②～⑤については、状況に応じて2～3種を選択します。
- 【備考】 事業所内の安全管理上の都合により、学校からの申し込みをお願いします。



講座の様子

クロネコヤマト環境教室

ヤマト運輸（株）西東京主管支店

学年
OK

人数
要相談



所用時間 20分（短縮版）～45分（授業1コマ分）

受入人数 ~40人（目安：1クラス）

実施場所 出前授業となりますので、
お申込みいただいた学校・
団体様の方へお伺いいたします。

※小学校4～6年生

申込先
ヤマト運輸（株）西東京主管支店
MAIL: y0330021@kuronekoyamato.co.jp
TEL: 042-546-5419
FAX: 042-546-3689

あかりのエコ教室

パナソニック株式会社 エレクトリックワーク社

学年
OK

人数
要相談



所用時間 45～50分

受入人数 20～40人

実施場所 市内小学校 理科室等

※小学3～6年生対象

申込先
パナソニック株式会社 エレクトリックワーク社
MAIL: suzuki.aki001@jp.panasonic.com
TEL: 03-6218-1135
FAX: 03-6218-0091

講座の内容

★☆宅急便でお馴染み、クロネコヤマトの出前授業です☆★

ヤマト運輸の環境の取り組みを学び、こどもたちにも出来る身近な環境の取り組みを考えるプログラムです。

【ねらい】

一人一人の小さな取り組みの積み重ねが地球にやさしい行動や、地域の環境保全につながることを学び、自分たちにできることを考えるきっかけとなる。

※45分版の授業形式が

前半：資料投影+クイズ形式、

後半：グループワーク+発表会となっています。

大人数ですと後半が難しいと思いますので、前半のみの短縮授業となります。



講座の様子

授業内容が昨年秋にリニューアルされました！
ヤマトグループの物流を通しての取り組みを、こどもたちと一緒に学ぶ環境教室となります。
日頃よりお世話になっている八王子市の皆様に、是非楽しみながらご参加いただけたらと思います！

お申込みは弊社HPの問い合わせ窓口、又は上記の連絡先どちらでも大丈夫です、ご不明点等ございましたら、お気軽にお問い合わせください。

目次へ

講座の内容

実験を通じて「省エネ」「電気」についての理解を深めます。

1. 導入

- ・照明ランプが一般家庭で使用されている電化製品の中で、何番目に電気を多く使っているかを学びます。

2. 実験・話し合い・発表

- ・3種類のランプの違いを観察で見つけます。実験は4～5人／班でします。
- ・実験結果について気づいたことを話し合い、発表します。

3. まとめ

- ・3種類のランプをそれぞれ使い続けた場合の寿命の違いを学びます。

4. 実践

- ・エコ効果を知り、今日から自宅でできる省エネを日々の生活の中で1週間実践します。



講座の様子

目次へ

自然エネルギーの活用（創・蓄・省）教室

パナソニック株式会社 エレクトリックワーク社

学年
OK

人数
要相談



所用時間 45 ~ 50 分

受入人数 20 ~ 40 人

実施場所 市内小学校 理科室等

※小学 3 ~ 6 年生対象

申込先
パナソニック株式会社
エレクトリックワーク社
MAIL:
suzuki.aki001@jp.panasonic.com
TEL:03-6218-1135
FAX:03-6218-0091

省エネ・節電！上手な電気の使い方

パナソニック株式会社 エレクトリックワーク社

学年
OK

人数
要相談



所用時間 60 ~ 90 分

受入人数 20 ~ 40 人

実施場所 会議室・会館等

※大人対象

申込先
パナソニック株式会社
エレクトリックワーク社
MAIL:
suzuki.aki001@jp.panasonic.com
TEL:03-6218-1135
FAX:03-6218-0091

講座の内容

実験を通じて「省エネ」「電気」についての理解を深めます。

- 導入
 - エネルギーのムダ使いはしていませんか？
 - 地球温暖化や、自然エネルギー活用の大切さを学びます。
- 実験・話し合い・発表
 - 実験を通じて、太陽光発電の特徴（長所・短所）を考え、発表します。
 - 「つくれた電気をためて、かしこく使う方法」を学びます。
- まとめ
 - エネルギーの「創・蓄・省」を活用したこれからの暮らしを学びます。
 - 私たちが生活の中で取り組めるエコ・省エネについて考えます。
- 実践
 - エコ・省エネ活動を1週間実践します。



講座の様子

電気の知識を学んで安全で上手な電気の使い方を実践しましょう！

- 地球環境とエネルギー
- あなたの省エネ・節電行動チェック
- 家庭で電気を一番消費するものは？
- 主な家電製品の省エネ方法や技術
- エネルギーマネジメントシステム(HEMS)
- 電気使用時の注意事項など



目次へ

目次へ

親子で学ぶ！エネルギーの創・蓄・省と工作教室

パナソニック株式会社エレクトリックワークス社

学年
OK

人数
要相談



所用時間 120 分

受入人数 10 組程度（保護者同伴）

実施場所 会議室・会館等

申込先

パナソニック株式会社
エレクトリックワーク社

MAIL:

suzuki.aki001@jp.panasonic.com

TEL:03-6218-1135

FAX:03-6218-0091

健康と環境により住まい方

株式会社 LIXIL



申込先

株式会社 LIXIL

MAIL:

yukio.fukushima@lixil.com

TEL:042-503-1035

HP: [健康と環境により住まい紹介 HP](#)

所用時間 90 分～

受入人数 要相談

実施場所 屋内

対象：小学校低学年・小学校中学年・小学校高学年

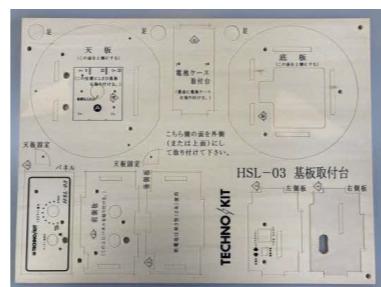
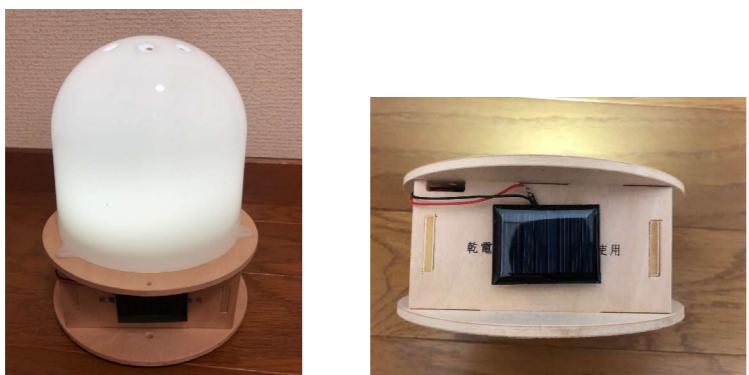
実施は1クラスごと、1校3クラスまでとさせていただきます。対象人数は1クラスずつであれば具体的な人数の制限はございません。1クラスの班構成は最大6班をお願いします。講座は年度で2校までとさせて頂きます。プログラムや教材の改修時期に当たる場合はお断りする場合がございます。

講座の内容

太陽光で作った電気を蓄電池に貯めて省エネのLEDでかしこく電気を使うことを学びます

工作キットを組み立てながら、暮らしの中のエネルギー・太陽光発電のしくみやLEDについて学び、環境意識を高めます。

※このプログラムでは材料費がかかります。



目次へ

講座の内容

本プログラムは、「健康と環境により住まい」をテーマに、世界中の誰もが健康的に安心して過ごすことができる「住まい方」をめざして、資源やエネルギーを使い過ぎることなく、今も未来も快適に住まい続けるために大切な工夫について学ぶプログラムです。実験キットや体験ボックスなどを使い、「健康」と「環境」という新たな視点から、快適に過ごすために自然の力を生かした工夫を理解し自分にできることを考えます。

●関連教科・単元：家庭科「快適な住まい方」

●構成

<1時限目(40分)>・家や快適な住まいについて興味をもつ

・快適な住まい方をするために必要な視点を得る

(座学を中心に、クイズやグループワークも実施)

<2時限目(50分)>・季節に応じた自然の力を生かした住まい方の工夫について知り、効果を体感する(実験キットを使った通風や断熱の実験・体感、映像視聴など)



講座の様子

目次へ

サクラを守ろう！クビアカツヤカミキリについて

環境部 環境保全課 自然環境・庶務担当

学年
OK



所用時間 30～60分

受入人数 要相談

実施場所 市内小中学校・町会・自治会等（要相談）

申込先

環境部環境保全課自然環境・
庶務担当

MAIL:

b111100@city.hachioji.tokyo.jp

TEL:042-620-7268



クビアカツヤカミキリ

サクラやウメを食い荒らし、枯らしてしまうクビアカツヤカミキリについて、パワーポイントを使用してお話しします。

<講座の内容>

- どんな昆虫なの？（クビアカツヤカミキリの生態について）
- どんな被害が発生するの？
- サクラを守るために必要なこと（防除について）

身近なみどりを考えよう

環境部 環境保全課 自然環境・庶務担当



所用時間 30～60分

受入人数 要相談

実施場所 市内小中学校等（要相談）

申込先

環境部環境保全課自然環境・
庶務担当

MAIL:

b111100@city.hachioji.tokyo.jp

TEL:042-620-7268

※小学5～6年生・中学生対象

講座の内容

プロジェクトを用い、本市のみどりや本市に生息・生育する動植物を紹介し、みどりを守ることの大切さと、身近なみどりの抱える問題をわかりやすく説明します。

<講座の内容>

プロジェクトを用い、本市のみどりや本市に生息・生育する動植物を紹介し、みどりを守ることの大切さと、身近なみどりの抱える問題をわかりやすく説明します。

<講座の内容>

- みどりの役割
- みどりとそこに暮らす生きもの
- みどりの抱える課題
- 八王子市の取組



目次へ

目次へ

靈氣満山 高尾山 ~人々の祈りが紡ぐ桑都物語~

日本遺産「桑都物語」推進協議会事務局

学年
OK



靈氣満山高尾山 桑都物語
人々の祈りが紡ぐ

所用時間 30 ~ 60 分

受入人数 5 ~ 30 人

実施場所 市内小中学校・町会・自治会等

申込先
日本遺産「桑都物語」推進協議会事務局
MAIL:
japan-heritage-soto@city.hachioji.tokyo.jp
TEL:042-620-7434
HP: [日本遺産「桑都物語」推進協議会
公式HP](http://www.city.hachioji.tokyo.jp/soto/)

八王子の河川の水質

環境部 環境保全課 環境改善担当

学年
OK

人数
要相談



所用時間 ~ 60 分

受入人数 ~ 20 人

実施場所 学校及び周辺の河川（要相談）

※中学生以上対象

申込先
環境部環境保全課環境改善担当
MAIL:
b111100@city.hachioji.tokyo.jp
TEL:042-620-7255

講座の内容

都心に近い場所にありながら、豊かな自然が残され、とても珍しい生態系が魅力のひとつとなっている高尾山。それは、いにしえから今なお多くの人々によって大切に守られてきたからこそその自然環境です。この高尾山と人々とのつながりを日本遺産「靈氣満山高尾山～人々の祈りが紡ぐ桑都物語～」のストーリーを基に紹介します。



講座の様子（写真はイメージ）

日本遺産「桑都物語」推進協議会公式 HP

目次へ

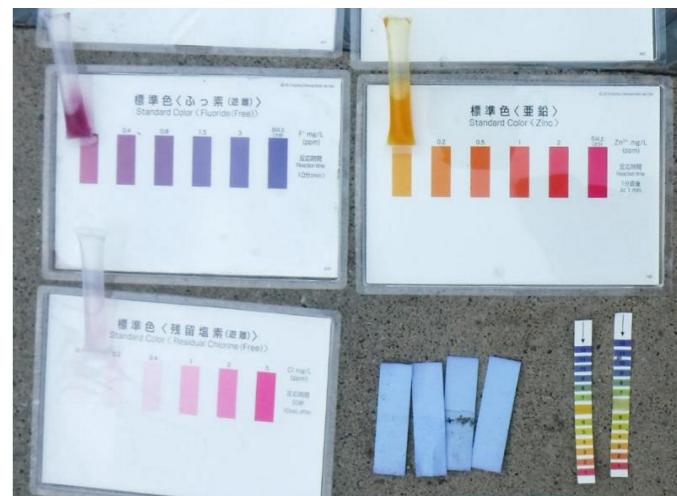
1. 屋内：パワーポイントを使って次の講義を行います。

- ・八王子の河川の水質汚濁の原因
- ・河川の水質を守る市の取り組み（法令に基づく届出・指導）
- ・ “ ” ” ” （河川の水質測定）
- ・ “ ” ” ” （水質異常事故への対応）

2. 屋外（可能な場合）

- ・河川の水の観察
- ・パックテスト等を使った簡易水質測定体験

※内容は時間や場所により要相談



パックテスト等を使った簡易水質測定体験

目次へ

空気（大気）と音について

環境部 環境保全課



所用時間 30 ~ 45 分

実施場所 市内小中学校・町会・自治会等
(要相談)

※小学3年生以上対象



申込先
環境部環境保全課大気汚染対策担当・
環境改善担当
MAIL:
b111100@city.hachioji.tokyo.jp
TEL:042-620-7217・7255

ごみの減量とリサイクル

資源循環部ごみ総合相談センター

学年
OK



所用時間 30 ~ 90 分

実施場所 市内の学校・町会・自治会等（要相談）



申込先

資源循環部ごみ総合相談センター

MAIL:
b480200@city.hachioji.tokyo.jp
TEL:
042-696-5353
FAX:
042-692-0900

講座の内容

八王子市の大気環境について、測定及びその状況を説明し、理解を深めてもらいます。

また、音の伝わり方、大きさを説明し、騒音計を使用して音について体験します。

<講座の内容>

1. 八王子市における大気環境の現状について
2. 大気環境改善への取組みについて
3. 身近な音や騒音について

※騒音計を使用して音の大小を体験して頂きます。



大気環境測定の様子

（小学校を対象とした講座の例）

屋内：パワーポイントを使用して授業を行います。

1. 不法投棄について
2. 家庭から集めたごみの行方について
3. ごみ減量 3 R活動の説明・推進について
4. 海洋プラスチック問題
5. 食品ロス問題

屋外：

1. 可燃ごみ（擬似）をごみ収集車に投入する体験
2. 資源物の分別体験

※児童を2クラスに分け、2时限の時間割にて交代し体験して頂きます。



講座の様子

※講座内容については、ご相談承ります。

目次へ

目次へ

館クリーンセンター煙突のぼり体験

八王子市資源循環部館クリーンセンター

学年
OK



所用時間 60 ~ 90 分

人 数 20 人

館クリーンセンター（館町）

※小学生以上対象



申込先
八王子市資源循環部
館クリーンセンター
MAIL:
b481300@city.hachioji.tokyo.jp
TEL:042-673-5632

館クリーンセンター施設見学

八王子市資源循環部館クリーンセンター



所用時間 60 ~ 90 分

受入人数 ~ 150 人

実施場所 館クリーンセンター（館町）



申込先
八王子市資源循環部
館クリーンセンター
MAIL:
b481300@city.hachioji.tokyo.jp
TEL:042-673-5632

講座の内容

館クリーンセンターの普段は入ることができない煙突上部からの景色が見られます。実施時期については広報及びホームページでお知らせします。

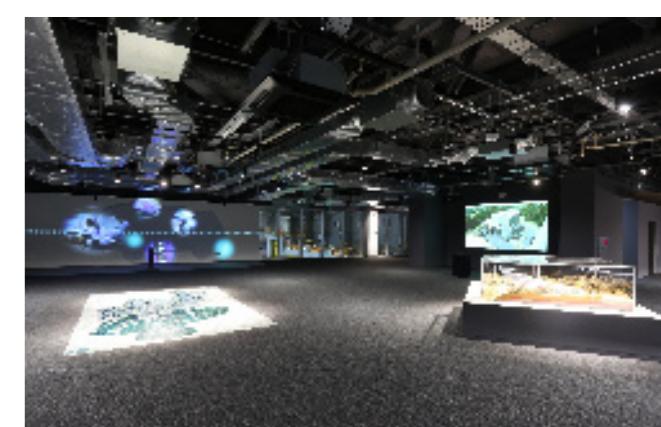


1. 館クリーンセンターの概要を説明します。
2. 家庭から出る可燃ごみがエコセメント（灰から作るセメント）になるまでの流れや 3R について映像を見ます。
3. 館クリーンセンター内の見学者コースを見学し、清掃工場の仕組み、自然の様々な循環や資源循環、ごみの分別などについて学習できます。

館クリーンセンターの見学コースは、年間を通して一般開放しており自由に見学ができます。

9:00 ~ 16:00(年末年始を除く、3 ~ 9月は 17 時まで)

※団体（10名以上）での見学を希望される場合は、館クリーンセンターに見学の 2週間前までに予約をお願いします。



施設の様子

目次へ

目次へ

館クリーンセンター自然観察会

八王子市資源循環部館クリーンセンター



所用時間 120 ~ 240 分

受入人数 10 人~ 20 人

実施場所 館クリーンセンター（館町）

※小学生以上対象



申込先
八王子市資源循環部
館クリーンセンター
MAIL: b481300@city.hachioji.tokyo.jp
TEL: 042-673-5632

戸吹クリーンセンター施設見学

八王子市資源循環部 戸吹クリーンセンター

学年
OK



所用時間 90 ~ 120 分

受入人数 ~ 60 人（超える場合は要相談）

実施場所 戸吹クリーンセンター（戸吹町）



申込先
八王子市資源循環部戸吹クリーンセンター
MAIL: b480600@city.hachioji.tokyo.jp
TEL: 042-692-5389

講座の内容

館クリーンセンター敷地内にある自然観察の森に住む生物や植物について学べる体験型のプログラムです。実施時期については広報及びホームページでお知らせします。

- ①昆虫観察会
- ②植物観察会
- ③野鳥観察会



戸吹クリーンセンターの見学を通じて、ごみ減量、資源化について学習できます。

1. 戸吹清掃工場

ご家庭から工場・資源化までの可燃ごみの流れ、可燃ごみ焼却プロセス（発電含む）についての説明。ごみクレーン見学を行っています。

2. 戸吹不燃物処理センター

不燃ごみの処理フローの説明。中央制御室・ごみクレーンの見学を行っています。

3. プラスチック資源化センター

容器包装プラスチック・ペットボトルの処理フローの説明。手選別室見学、ベール品展示を行っています。



講座の様子

目次へ

目次へ

でまえ授業 みんなの下水道

東京都下水道局

学年
OK



所用時間 45 ~ 90 分

実施場所 市内小学校の教室等

※小学校のみ申込み可 小学校4年生対象

申込先

東京都下水道局

MAIL:

gesuido@brainship.jp

TEL:03-3547-3400

HP:<https://www.gesuido-adventure.jp/>

講座の内容

1. 使って汚れた水はどこへ行く？
2. 使った水は、川や海へ返っていくもの
3. 汚れた水をきれいにしている人たち
4. 街も守る下水道
5. まとめ

※内容については、変更となる場合があります。



でまえ授業 みんなの下水道
東京都下水道局

詳細

内容

1. 使って汚れた水はどこへ行く？

わたしたちが毎日使っている水がどこへ流れていくのか映像を見ながら考え、「水循環」について学習します。水再生センターでどのように下水をきれいにしているのか、「沈殿実験」を用いて、下水処理への理解を深めていきます。

2. 使った水は、川や海へ返っていくもの

下水道のためにわたしたちにできることは何か、料理で使った油をそのまま下水道に流すことなど身近にある問題を通じて、生活排水についてみんなで考えます。トイレットペーパーとティッシュペーパーをかき混ぜて比較する実験を行い、「水に溶けないものは流してはいけないこと」への注意と理解を深めていきます。

3. 汚れた水をきれいにしている人たち

24時間365日水再生センターを動かし、下水道のために働いている人たちの努力を知り、一緒に水環境を守っていくことの重要性を考えます。

4. 街も守る下水道

下水道が豪雨による浸水などの都市型災害から街を守る役割も担っていることを学習します。街でよく見かける「雨水ます」の働きについて、児童に大好評のジオラマを使い、理解を深めていきます。

5. まとめ

授業で学んだことをグループごとにまとめ発表する。レポートコンクール応募期間には、標語を作成します。最後に、下水道マイスター認定の証として、児童一人ひとりに記念品を贈呈します。

目次へ



「みどり~」は、八王子市環境キャラクターです。
八王子を花と緑でえがおにするため、高尾山から
舞い降りた女の子。
高尾山のおじいちゃん天狗に八王子のまちを花と
みどりでいっぱいにするよう命じられ、八王子市
環境キャラクターとして頑張っています。
「みどり~」の「リ」が、カタカナなのがチャーミングポイントです(笑)。

八王子市環境教育プログラムガイドブック

発行日：令和7年3月

発行元：八王子市環境部環境政策課

〒192-8501 八王子市元本郷町3-24-1

TEL:042-620-7384 FAX:042-626-4416

E-mail:b110400@city.hachioji.tokyo.jp